



2018年2月23日

各 位

会 社 名 宇 部 興 産 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 本 謙
(コ ー ド : 4208 東 証 第 1 部 ・ 福 証)
問 合 せ 先 IR 広 報 部 長 石 川 博 隆
(TEL 03-5419-6110)

品質検査に関する不適切行為について

宇部興産株式会社（代表取締役社長：山本謙、以下“当社”）及び丸善石油化学株式会社（代表取締役社長：鍋島勝）が50%ずつ出資する宇部丸善ポリエチレン株式会社（代表取締役社長：松尾典秀、以下“UMP社”）が過去に販売しました製品の一部につき、生産を請け負う当社千葉石油化学工場においてお客様との契約に基づく製品検査項目の一部を実施していなかったことが判明いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本件につきましては、お客様をはじめ関係各位には多大なご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。今後このような事態が再び発生することがないように、品質管理体制の強化及び内部監査の徹底等を図ってまいります。

記

1. 判明した事案の内容

(1) 対象製品：

UMP社が販売する低密度ポリエチレン製品のうち主として押出被覆用途向けに販売された製品で、同社が販売するポリエチレン数量の約7%に相当いたします。

(2) 不適切行為の概要：

2017年11月より当社グループ全製品の品質調査を行っていた中で、当社千葉石油化学工場が生産を請け負う低密度ポリエチレン製品において、お客様への納入仕様書に規定された製品検査項目の一部について実際には試験・分析をしていないにもかかわらず、検査成績表に記載している事実が12月11日に確認されました。なお、本行為の開始時点は、現在調査中です。

(3) 出荷先数：

対象となる製品が出荷されたお客様は33企業グループ（50社）です。

2. 現在までの対応状況

不適切行為の判明後直ちに是正を行い、2017年12月20日以降はお客様との契約に基づく製品検査を実施した製品を出荷しております。また、対象となる33企業グループ（50社）

のお客様に対しては、順次ご説明を行っております。なお、当社といたしましては、製品の品質に問題はないものと考えております。

3. 今後の対応方針

当社では、2017年12月27日付で対策本部（本部長：代表取締役社長 山本謙）を設置し、製品の品質に問題のないことの確認とお客様に対するご説明を進めるとともに、原因究明と再発防止に向けた調査、検討を進めてまいりました。

さらに、2018年2月21日付で当社と利害関係のない弁護士及び社外取締役で構成され、当社取締役会から委嘱を受けた独立性・中立性が担保された調査委員会を設置し、原因究明及び対策本部が策定する再発防止策の妥当性を検証するとともに、本件に関する当社の対応全般についても妥当性を確認してまいります。

なお、本件による業績への影響につきましては、現時点では不明です。

【調査委員会の構成】

委員長	小田 修司 氏	弁護士（光和総合法律事務所）
委員	池田 順一 氏	弁護士（長島・大野・常松法律事務所）
委員	庄田 隆 氏	宇部興産株式会社 社外取締役

【宇部丸善ポリエチレン株式会社の概要】

社名	宇部丸善ポリエチレン株式会社
本社所在地	東京都港区芝浦 1-2-1 シーバンス N 館 21F
代表者	松尾 典秀
事業内容	低密度ポリエチレン (LDPE) 及びメタロセン触媒 L-LDPE「ユメリット®」(HAO-LLDPE) の生産・販売及び開発
営業開始日	2004年10月1日
資本金	490百万円
出資比率	宇部興産株式会社 50%（持分法適用関連会社）、丸善石油化学株式会社 50%
売上高	250億円（2016年度実績）

以 上